

バグダッド 日誌 (4月3日)

○豪軍政策アドバイザー

豪軍とは、サマーワとともに活動していることもあり、結びつきは強い。先日のSNR(各国代表者)会議の昼食時に豪中東派遣部隊(TF633)司令官が私の隣に座り、親しく懇談させてもらった。

日本隊と豪軍の窓口は豪軍POLAD(政策アドバイザー)が担当してくれ、色々と支援を受けている。POLADは、大変な親日家であり、隔週に実施されるコアリション・LOミーティングでは、いつも私の隣に居てお互いに駄法螺を吹きながら会話を楽しんでいる。ニュージーランド出身で、オーストラリアの方と結婚し、現在キャンベラに住んでいるそうである。

先日、日本コンテナを訪問してくれ、緑茶と煎餅でもてなすと、大変喜んでくれた。その際、「最近、食堂でも会いませんでしたね。」と私が尋ねると、R&R(戦力回復)で14日間家族とバリーで過ごしたとのこと。キャンプ・ヴィクトリーの豪軍は6ヶ月ローテーションで派遣間に2週間の休暇(移動日含まず)が付与されるそうである。休暇明けのためいつものジョークにもキレがなく、「気分は最悪」だそう。R&R帰りの[]が、元氣瀟々で勤務しているのとは対照的である。

POLADは6月に帰国するそうで、帰国後「相互に訪問すること」を約束している。豪国は、環太平洋地域の頼もしいパートナーだと感じている。

○トイレに手帳忘れた

多国籍軍司令部(アル・フォ宮殿)のトイレは豪華だ。私の御殿場にある自宅の居間くらいの広さがある。それも総大理石だ。この場所はかなり落ち着くので、毎朝私は用を足しながらここで手帳の書き込みなどを行っている。ある日トイレから出て自分の机で仕事をしていると、豪軍女性兵士がにっこり笑って何やら渡してくれた。何と私の手帳ではないか。昼間はコアリション情報部に、日本人は私しか勤務していないので、手帳の日本語を見て持ってきたらしい。たわいもない私事しか書いてない手帳ではあるが、秘密保全という観点から私は猛烈に反省した。



バスラLO日々業務報告(4月3日1900)

区 分	内 容
1 警戒態勢	バスラ空港 [] (警戒態勢) : []
2 特記事項	(1) [] (2) [] []
3 本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR (ISFの戦力化の状況)、MND(SE)の将来計画、IED及びIDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例情報収集 : [] (3) 定例会議への出席 : 司令部朝・夕会議、J2・J3・J9認識統一会議
4 明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会議 (3) 空路輸送等調整
5 その他(備考)	* R&R []